



第7回 ロビーステレオコンサート

6月11日



今回も吉田誠さんのご協力で開催。懐かしいレコードも沢山展示されました。

●日々が忙しくて、過去の自分を思い出すこともありません。そういった意味でも、若い頃の記憶の中の人達と再会できて、とても幸せでした。(60代・宇土市)
●親しみのある曲が多く家で聴くのと違い、広い空間で音も大きく、ぜいたくな時間を過ごせました。音のシャワーで心まで洗われた様な気がします。音に曇りが無いように思えた。(60代・熊本市)



ワンツーワークス 宇土公演

6月25日



宇土高出身の奥村洋治さん主演「ロールプレイング・ゲーム」に事業協力しました。図書館にも原作の宮部みゆき作品を展示していただきました。



NPO 法人宇土の文化を考える市民の会プレゼンツ事業 かず先生のわくわくサイエンスショー!

8月26日



マジックのような実験が次から次へと繰り出され、その面白さに大人も子どもも興味津々の一時間でした。
●子ども達がとても楽しそうでした。説明がわかりやすく、親子で楽しめました。「発想が大事」という言葉が印象的でした。子供の自由な発想を大事にしたいと思えます。(40代)
●大きい空気砲はYouTube でしか見たことがなかったけど、実際に見れて嬉しかった。(10才未満)
●家でも今日やった実験をやってみよう。(10代)



夏休みファミリープログラム 8月19日～27日



親子・子ども向けの事業として、8月19日から27日までの期間に、『宇土映画祭』(「ワンピースフィルムレッド」を1日2回開催)やダンスなど色々なワークショップを開催しました。

古家 優里 ダンスワークショップ「赤ちゃんも踊ろう」「ダンスを創ろう」

●なかなか自分が楽しみながら子育てができなくなる時があるので、踊りながら楽しい気持ちになりました。(30代・宇土市)
●子ども達がずっと笑顔で、見ていてとても楽しかったです。ありがとうございました。(40代 熊本市)



●またやりたい。楽しかった。(10代・熊本市)
●ダンスに興味を持ってもらうために、どんどんこういうイベントがあればいいなと思いました。ダンス=難しくない子どもが知ってくれて嬉しい。やっぱりプロの方の動きは違いました。すごいです。ありがとうございました。(40代・熊本市)

ものづくりワークショップ(缶バッジ・勾玉づくり)



●自分のオリジナルの缶バッジができて、おもしろかったし楽しかったです。自分の好きな絵が缶バッジになって嬉しかったです。また、自分の好きな絵で缶バッジをいっぱい作ったり、プレゼントにあげたいです。(10才未満・宇土市)

●初めての体験で少し手こずっていましたが、楽しんで取り組んでいて参加させて良かったと思いました。本人たちも上手にできたので大満足だったようです。(30代・宇土市)

箏体験 (講師：小路 和奈)

●子ども達は初めてで、緊張して参加したがなかつたのですが、大人としてはとても良い経験ができました。次は子ども達も楽しんでくれればと思います。今日はとても良い経験をありがとうございました。(40代・宇土市)



邦楽活性化事業 地域創造 10月5日～7日



網田駅、市役所ロビー、児童センターなどでミニコンサートを行い、最終日は大ホールの舞台に観客席を置き、箏の音色・響きをじっくり味わっていただきました。
●多彩な演奏技法を間近に見られたこと。箏に弓を使った奏法は無いのでしょうか。(70才以上・宇土市)
●講演内容(演奏や楽器の事)をわかりやすく説明してくださり、和楽器の事を少し理解できました。演奏も迫力があり美しくもあり、とても満足できました。近くで見れる演出がよかった。演者のみなさんが若くて美人だった。(60代・八代市)
●体全体を使って迫ってくるような音に驚き、感激。(70才以上・宇土市)



第21回うと歌謡祭 予選9月30日/決勝10月1日



今年も九州各県からプロ顔負けの約100人の方にエントリー頂き、聴きごたえのある大会となりました。ゲストはRKKラジオでもおなじみのシンガーソングライター進藤久明さんで、励ましや元気を歌に託してくれました。

●若い女性、発声の勉強をしているのか、とても美しい声でした。午後私より若い人で発声の練習で高い音と低い音で、2オクターブの音が聞けて楽しかったです。マイクの使い方が上手な方に会いたいです。男性11名、女性5名、明日また楽しませてもらいます。そうじゃなかった。ありがとうございました。(70才以上・宇土市)
●県内の歌謡大会として「うと歌謡祭」が知名度として昨今では、県外からも出場者が増す大会に定着しています。県内で市町村をあげての歌謡大会は「うと歌謡祭」だけです。毎年楽しみにしています。来年はエントリーします。(70才以上・八代市)
●予選の音響が他の大会と比べて厳しいのですが、それが良いと思いました。しっかり歌の良し悪しが変わり勉強になりました。決勝は逆に歌いやすく、ありがたいです。この大会に出なければ宇土市も知らなかったの、宿泊して観光して帰ります。(50代・県外)



優勝・今村優花さん



本物の舞台鑑賞事業 劇団扉座 文化庁アートキャラバン事業 KAPPA～中島敦の「わが西遊記」より～ 10月27日・28日

宇土では初めて扉座の公演を開催。宇土市内の全中学3年生を招待しての鑑賞事業と一般公演を行いました。宇土公演用のアレンジとして、宇土の太鼓を劇中に取り込むため、脚本・演出家の横内謙介さんも宇土に4日間滞在。楽しくリズムカルな展開とともに、深く考えさせられる内容の舞台は見事でした。
●扉座と宇土雨乞い大太鼓とのコラボ素晴らしかった。「かっぱ」お見事でした(60代・宇土市)
●大変感動しました。涙しました。私は67才です。孫(中学1年、小学6年)と3人でできました。本当にありがとう。また逢いたいです。(60代・県内)
●またぜひ熊本で公演してほしいです。とっても感動しました。アクションや太鼓、効果音、お芝居、素敵でした。(30代・県内)
●人生とはを考えさせられた。(50代・県内)



SUPER ONLY

ダンス、太鼓、箏、三味線、それぞれで活躍している若い表現者たちによるオリジナルの舞台が宇土市民会館、八千代座、益城文化会館の3館連携事業として制作されました。宇土公演では小泉八雲の「夏の日の夢」を題材にした幻想的な舞台を、舞台上の客席から観て頂きました。数か月数十回の練習を重ね、オーディションで地元の子どもたちも参加しました。(益城文化会館では1月14日に開催)



●客席とステージの近さやダンスとのコラボなどすべて新鮮さを感じました。公演の静かな感じがとてもいい雰囲気でした。(10代・宇土市)
●ステージとの距離が近く緊張感をもって見ていました。音楽が特に素晴らしかったです。音で背景を描き出されているように感じました。(40代・熊本市)



うと寄席 文化庁アートキャラバン事業 10月20日

大人気の桂宮治さん、びろきさん、桂伸衛門さんらによる寄席を開催。平日の夜でしたが、市外からも多数のお客様が来場されました。



●びろきさん最高～～宮治さんうまい！最高～～！何度も見たい！(60代・宇城市)
●チケットがリーズナブルでよかった。(50代・熊本市)
●初めて宇土市民会館に来ました。スタッフの方とても親切でした。落語はTV、ラジオで聞いていましたが、生で聴けて楽しかったです。近くで聴けてよかったです。これからも機会があれば出席します。演題が書かれていればさらに良いのではと思いました。(70歳以上・宇城市)



●地元宇土で本場の落語が聴ける機会があり、とても楽しめました。これからはなかなか遠くへは出掛けに行けませんので、近くで色々な公演観たいと思っています。(60代・宇土市)

事前学習会 10月5日



宇土在住の中島敦研究家・村田秀明さんによる学習会を行いました。高校時代に感激した『山月記』から作者へのあくなき興味を楽しくわかりやすく語られ、「KAPPA」の内容がより理解できる学びとなりました。



文化庁アートキャラバン事業 11月19日